



市来 修 議員

購入品等地元業者優先を

町長/町内業者から調達する

市来 物品、印刷、工事など、地元業者を利用すれば、税収、地元雇用と利点が出てくる。地方分権の時代、地元業者優先の考えを伺う。

町長 地場産業の振興と活性化を図るため「行政の公益性」「最小の経費で最大の効果」という原則を基本に、業者の選考の際は町内業者の育成を第一に考え、特殊な業種を除き、全ての地元業者を優先していきたいと考えています。

★他の質問
○衰退する中心市街地の対策は



▲シカの被害に遭った木

農村の鳥獣被害対策は

町長/県・国の一員として努力

市来 鳥獣による被害は、稲、野菜、お茶、山林は鹿が角で杉、松の皮をはいで、価値をなくしている。防止対策について伺う。

町長 被害防止対策として、猟友会による有害鳥獣捕獲で、昨年度の実績は、猪が156頭、鹿が51頭でした。電気柵の設置による被害防止対策もあります。また、県・国も検討がなされていると聞いておりますので、その一員となって努力します。

特別委員会を設置

◎委員長 ○副委員長

特別委員会名	設置目的	委員名
行財政改革対策調査特別委員会	合併後の新町行財政運営の健全化及び行財政改革の推進等の取り組みについて、調査研究を行う。	◎平田昇 ○日高政勝 議長を除く全議員
総合振興計画策定対策調査特別委員会	新町の町政推進の具体的な方向付けや推進方策等を定める総合振興計画の策定に対する調査研究を行う。	◎山崎文久 ○肥後紀康 木下敬子 米丸文武 平八重光輝 新改秀作 宮之脇金次郎 新川憲男 内之倉成功
家畜市場再編対策調査特別委員会	薩摩中央家畜市場の統合家畜市場としての再編整備に向けた取り組みについて、調査研究を行う。	◎柳田隆男 ○久保道夫 高嶺実樹雄 新屋敷浩 楠木國洋一 別府静春 日高政勝 田中伸一 新改幸一
中心市街地対策調査特別委員会	中心市街地の活性化について、調査研究を行う。	◎栗田博 聡 ○岩元涼一 市来修 平 舟倉武雄 柏木幸平 東 哲雄 中尾正男 木下賢治